

かきつばた

2017年2月

第51号

あいち診療所野並
名古屋市天白区福池
2-330-2
TEL052-895-6637
平成29年2月1日発行

おふくろの家完成

社会福祉法人淳涌界じゅんゆうかいの特別養護老人ホームおふくろの家が完成に近づいています。予定の12月末を大幅に遅れてしま

いましたが、この「かきつばた」がお手を打破したいとの思いで開設を計画した施設です。

おふくろの家が完成に近づいていますが、この「かきつばた」がお手を打破したいとの思いで開設を計画した施設です。

おふくろの家が目指すのは「親を預ける施設ではなく、自分が入りたい施設」

おふくろの家はあいち診療会が長年在宅医療に取り組んできた中で、介護の継続が困難になって施設に入所された方が、2度と在宅に復帰できないこと、在宅で暮らしていた時に比べて不自由を強いられないことが少なくないことから、それ



家での生活の継続をサポートする施設です。自分が入ることを考えれば、施設の中で自分の意思が尊重されること、行動が制限されないことが絶対条件です。

日本での現状は必ずしもそれが簡単に実現するものではありません。施設の中で転倒し骨折したら施設の管理責任が問われるとすれば、施設の立場からは転倒事故を起こさせないこと、危険なことはさせないということになりかねません。



おふくろの家ではその自由を保障するためにこれから様々な困難に立ち向かう覚悟が必要です。そのためには、皆様の理解と応援が必要です。ぜひ応援してください。





節分がきたら思い出して元気を
続けよう

看護師 橋爪 明美

寒さも厳しく、お日様の光や温かさには「節分」という行事があります。節分という言葉は、「季節を分ける」という意味が含まれています。言い換えれば、「季節の変わり目」という意味なのです。本来なら春・夏・秋・冬の季節にも、節分はあるといわれています。

では、どうして2月3日が『節分』と言われるようになったのでしょうか。昔から季節の分かれ目は、立春・立夏・立秋・立冬の4つがあります。「春夏秋冬」と書くように、私たちにあって1年の始まりは「春」なので、四季の中でも特に春を大切にしてきました。その春の始まりが、2月4日の「立春」です。「立春」

の前日の2月3日が『節分』として、いつの間にか世間に広まりました。「これから始まる新しい1年が、不幸や災いが無い1年になりますように」との願いを込めて、1年に1度、『節分』をこの時期に行うようになったと言われてい

ます。日ごと春に向かう2月は、三寒四温ともいうように毎日の気温の変化や、朝晩の寒暖の差が大きく、体温調節が難しい季節です。また年末から年始にかけて忙しい日々をやり過ごした後の疲れが出やすく、冬のちぢこまった身体に体調変化をきたしやすい頃でもあります。だんだんと暖かくなってきますが、インフルエンザやノロウイルスなどの感染力もまだまだ強く、いろいろな所から、知らないうちに感染してしまいます。

最近テレビ等でも皆さんの耳や目に情報が入ってくることも多いかと思いますが、今一度、病気にうつらないようにする予防策と一緒に振り返ってみましょう。

風邪やインフルエンザの病原体は、病気の人の近くにいるときはもちろんです

が、その人が咳をしたり触ったりした場所からも私たちの体に侵入してきます。電車のつり革やエスカレーターの手すりなど、多くの人が触れる所は特に要注意です。ひどい下痢や嘔吐を起すノロウイルスも、食べ物から体の中に入ってくることもあります。トイシのドアノブを触った手から入ってきたり吐しゃ物から空気に乗って入ってきたりします。何気なく触った手や口に持っていく病原体が身体に入ってしまった…、なんてことを防ぐために私たちにどんな対策が出来るのでしょうか。

それは、

- ① 小まめに手洗い
- ② 外出時や朝と夜などのうがい・歯磨き
- ③ 外出時にはマスクをつける
- ④ 規則正しい生活

この4つが予防策の基本です。身体を整えるにはまだまだたくさん大切なことがあります。

この4つの予防策プラス皆さんの身体を護ることを続けてください。

“より健康に”と意識し“自分らしく過ごす力”を発揮して頂けたらと思います。そして一日一回は自分を褒めましょう。そんなゆとりある日々が過ごせるような1年にしたいですね。



イベント紹介

野並通所り八

クリスマス会ではスタッフがサンタになり、プレゼントをお渡ししました。

仮装したスタッフに大うけしてくださったり、『子供でなくてもプレゼントは嬉しいわ』という声も頂きました。



お正月気分を楽しんで頂こうとお抹茶を用意しました。「こんな道具があったの?」「お湯はちんちこちんでないといかんよ」「お茶、たてようか?」と女性陣が積極的に準備をしてくださいました。男性陣は「うまいな・・・」と久しぶりのお抹茶の味わいを静かに楽しんでくださっていました。『まさかここで抹茶が頂けるとは・・・』と正月早々のプチサプライズとなりました。

憩いの庄

クリスマス会ではビンゴ大会をしました。

1番に当てたのは・・・

なかなかの盛り上がりでしたよ。



書初めをしていただきました。

今年、いっぱいのお幸せを迎えましょう。



憩いの学校

今年のクリスマスはサンタさんからのプレゼントをもらうために自分たちでクリスマスブーツを作りました。どんなプレゼントが届くか楽しみにしながら製作をしました。



クリスマス会を23日、24日と行いました。今回は両日ともに自分達でクリームを絞ってケーキを完成させました。自分達で作った分、いつもよりみんなたくさん食べてました。



少し早目の鏡開きをしました。今年もかなづちで鏡餅をトントンしてもらいました。トントンしてもやわらかな感触に不思議顔でした。

節分



豆まき、いわし、恵方巻き…。恵方巻きを食べる習慣は比較的新しく思いますが、大阪では、商売繁盛を祈ったり節分をお祝いしたりと江戸時代から食べられていたそうです。

今年は「北北西」の方角を見ながら黙って1本食べると縁起がよいとされています。のりが噛み切りにくい方は、代わりに薄焼き卵やとろろ昆布を巻くと食べやすいですよ。太巻きを1本食べるのが多いという方は、お好みの具を手巻き寿司にしてはいかがでしょうか。

あいち診療所野並

	月	火	水	木	金	土
午前	畑	野村/ 畑	野村/ 岡崎	野村 (もの忘れ)/ 畑	野村	岡崎
午後	野村/ 畑(第1週)	野村	畑	畑 <small>夜9時まで</small>	野村	

診療時間 午前 9:00 ~ 12:00
午後 4:00 ~ 7:00 木曜日は夜 9 時まで

あいち診療所滝の水

	月	火	水	木	金	土
午前	岡崎	岡崎	畑	岡崎	岡崎	

診療時間 月水木 午前 9:00 ~ 12:00
火金 午前 9:00 ~ 10:30

予約制 もの忘れ相談外来
毎週木曜日 午前 9 時 ~ 12 時

医療法人 あいち診療会

あいち診療所 野並
052-895-6637

あいち診療所 滝の水
052-878-1212

のなみ居宅介護支援事業所
0120-890-709

のなみ訪問看護ステーション
052-895-5806

滝の水 憩いの庄
052-878-1751

滝の水 憩いの学校
052-838-8878

おさらい (前号までに掲載した大事なお知らせ)

時間外診療

電話での相談に 24 時間対応します。
通院中の方(処方日数内)で、体調に
変化があり相談したい場合
895-6637 までお電話下さい。

発熱・下痢の時は。。

来院前にお電話下さい。待ち時間が
少なく診察できるように致します。
895-6637

連絡が無い場合、待合室を利用いただけ
ない場合がございます。

わいわい倶楽部

月会費 500 円で送迎致します。
利用の無い月はお金は頂きません。
(一人で車の乗り降り可能な方に限
ります)



予防接種

予約制で短い待ち時間で行います。
(相談が無い方に限ります)
予約した時刻前までにご準備下さい。
前の方の診察が終わり次第、診察致
します。

【お問い合わせ先】

〒468-0049 医療法人 あいち診療会
愛知県名古屋市中区福池二丁目三〇一
(052) 895-6637
担当 荒木

春をいっぱい蓄えて
丸裸で寒々しい木々も春の準備を進めて
います。大岡信は『言葉の力』で、染織家
志村ふくみの桜染めの着物を見たときの話
を紹介しています。
「素人の気安さで、私はすぐに桜の花び
らを煮詰めて色を取り出したものだろうと
思った。実際はこれは桜の皮から取り出し
た色なのだ。あの黒っぽいごつごつし
た桜の皮からこの美しいピンクの色が取れ
るのだという。志村さんは続いてこう教え
てくれた。この桜色は一年中どの季節でも
とれるわけではない。桜の花が咲く直前の
ころ、山の桜の皮をもらってきて染めると、
こんな上気したような、えもいわれぬ色
取り出せるのだ、と。」
私達の目には花の美しさしか映りませ
んが、桜は木全体であるの
を生み出しています。冬
空のように気が暗くて
重い日も、春を溜め込む
気持ちで過ごせると良い
ですね。



荒木大輔